

病害虫発生予察情報

8月月報

平成18年9月15日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2006年 8月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	32.2	1.6	22.6	-0.1	26.7	0.5	84	150	68.6	154
中旬	31.6	1.1	24.3	1.3	27.4	1.1	18	30	47.7	101
下旬	30.5	0.3	23.2	0.5	26.5	0.5	3	4	37.0	67
平均	31.8	1.4	23.9	1.1	27.3	1.1				
合計							105	57	153.3	105

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中・下旬とも平年並であった。

降 水 量：上旬は平年に比べ多く、中・下旬は少なかった。

日照時間：上旬は平年に比べ多く、中旬は平年並みで下旬は少なかった。

<天候概況>

上旬：期間の初めは曇りの日が多かったが、半ばになると太平洋高気圧に覆われ晴れの日が多かった。

中旬：期間の前半は平年に比べ低い日が多く、後半は九州に台風10号が接近した影響で気温が平年より高い日が多かった。

下旬：日本の南や東から湿った空気が流れ込み、曇りや雨の日が多かった。期間の前半は気温の高い日が多く、後半は低い日が多かった。

2 作物生育概況

(1)イネ

生育は若干遅れているが、概ね順調に経過した。

(2)サツマイモ

生育はほぼ順調であった。

(3)野 菜 類

果菜類：ハウスの抑制トマトはやや徒長傾向であるが、順調な生育を示した。ナスについては初期に生育の遅れが目立ったが、8月に入り枝の伸びや収量など回復傾向にあった。

葉根菜類：施設および露地のコマツナは概ね順調であった。ホウレンソウは日照不足の影響で、株が細く収量がやや減少傾向であった。キャベツやブロッコリーは定植がやや遅れたが、定植後の生育は概ね順調であった。

根菜類：ダイコン、ニンジンとも発芽は比較的良好で、順調に生育した。

イモ類：サトイモは生育が旺盛で順調であった。

(4)果樹

ブドウ：灰色低地土圃場におけるブドウ‘高尾’の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。着色は良好で、収穫始は平年よりも3日早かった。

収穫始 8月24日（-3日）

ナシ：灰色低地土圃場におけるナシ主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。各品種ともに平年よりも3～4日収穫期が平年値よりも遅れた。幸水では、やや果肉先熟の傾向が見られた。

‘幸水’ 収穫始 8月18日（+3日）、収穫終 9月8日（+9日）

‘稲城’ 収穫始 8月30日（+4日）

‘秀玉’ 収穫始 9月6日（+3日）

(5)茶樹

生育はほぼ平年並みである。チャハマキ、チャノコカクモンハマキ、チャノホソガの発生が平年に比べやや多い。また、炭疽病の発生もやや多い。今後、発生動向に注意が必要。

3 病害虫の発生概況

(1)イネの病害虫

いもち病	< やや多 >	葉いもちの発生拡大は認められなかったが、山間ではやや多い状況が継続した。
紋枯病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ニカメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
イネツトムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2)果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 多 >	発生は多かった。

果樹共通

カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。
-------	-------	----------

(3)茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(4)野菜の病害虫

トマト		
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多く、果実での発生も一部で認められた。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
エダマメ		
ハダニ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。
ダイズサヤムシガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ピーマン		
タバコガ類	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
萎黄病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ダイコン		
キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
黒斑病	< やや少～並 >	発生はやや少から並であった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。
サトイモ		
ワタアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。

オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラヤガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。

(5)花きの病害虫

キク		
ミカンキイロアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
シクラメン		
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(6)植木の病害虫

特記事項なし

(7)鳥しよの病害虫

特記事項なし

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8月10日	9月8日	0	0
大田市場	8月10日	9月8日	0	0
板橋市場	8月7日	9月11日	0	0
淀橋市場	8月7日	9月11日	0	0
青梅青果市場	8月2日	9月6日	0	0
福生青果市場	8月2日	9月6日	0	0
八王子北野市場	8月2日	9月6日	0	0
多摩ニュータウン市場	8月2日	9月6日	0	0
三鷹市場	8月3日	9月7日	0	0
東久留米市場	8月3日	9月7日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpjn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法
などをお知らせしています。